

第31回白石区ふるさとまつり

「ふれあい」いっぱい!



発行所 北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
© 北海道新聞社 2006

白石区 ふるさとまつり 号外



会場内のあちこちでふれあいの輪が広がった

16日「第31回白石区ふるさとまつり」がアサヒビール園内を会場に盛大に開催された。同まつりは同区が『ふるさと』として感じられるよう、幅広い区民の交流とふれあいの場を設けることを通して、区民相互の連帯感を高め、明るく住みよいまちづくりを推進しようと「白石区ふるさと会」が主催。開拓者・佐藤孝郷の郷里・宮城県白石市長も来区、大勢の区民と交流した。



道新ぶんぶんクラブ 会員募集中

道新ぶんぶんクラブのサービスが1日から始まりました。会員証を提示すると、道内約700の「ぶんぶんクラブ加盟店」で、割引・優待サービスが受けられます。飲食店やファッショオン・ショップ、映画館、スポーツ、レジャー施設、温泉・ホテルなどで、イベントやプレゼントも盛りだくさん。暮らしに役立つ特典満載です。店舗に加盟店ステッカーを貼り、道新ぶんぶんクラブのペーリスと、道新ぶんぶんクラブHP (http://bunbun.hokkaido-np.jp) で紹介していきますのでご覧ください。

生活便利相談「ぶんぶんコール」もスキますのでご覧ください。

入会の対象は道内在住の18歳以上で、入会費・年会費は無料です。

多彩なイベント

心ふれあう町づくり

広いアサヒビール園敷地内の会場は、子どもたちの楽しめる「遊芽力ニバル」コーナー、子育てママも参加できつつろげるコーナー、舞台上で自慢の喉を披露したり、楽しく飲食できるコーナー、友好都市である白石市、登別市の物産展コーナーと、参加し易いバラエティに富む設定がされた。

加藤啓世副市長や開拓郷里が同じ登別市の寺田悟教育部長、来区した風間康静白石市長も区民らとの交流を楽しんだ。

会場のあるアサヒビール園では、様々な出会いが生まれ、喜びと笑いの輪が蔓延した。昔の光景を醸し出す緑日や露店に子どもたちは楽しがり、年配者は懐かしがり、カラオケや演芸のステージでは喉や技に自信の区民らが元気な自己表現した。人と人との心のふれあう町づくりが進んだことを感じる場面が会場のあるあちこちで見受けられた。



開会式で挨拶する風間白石市長

購読のお申込は北海道新聞 0120-464-104 (ヨムヨドーシン) または、				下記北海道新聞販売所まで				
水元町	黒大清水	川山	販売所	0120-756141	北東美南	郷石園郷	販売所	0120-717891
水元町	黒大清水	川山	販売所	0120-911858	北東美南	郷石園郷	販売所	0120-571203
水元町	黒大清水	川山	販売所	0120-311577	北東美南	郷石園郷	販売所	0120-971176
水元町	黒大清水	川山	販売所	0120-561924	北東美南	郷石園郷	販売所	0120-750902
水元町	黒大清水	川山	販売所	0120-874543	北東美南	郷石園郷	販売所	0120-464514
水元町	黒大清水	川山	販売所		北東美南	郷石園郷	販売所	
水元町	黒大清水	川山	販売所		北東美南	郷石園郷	販売所	
水元町	黒大清水	川山	販売所		北東美南	郷石園郷	販売所	
水元町	黒大清水	川山	販売所		北東美南	郷石園郷	販売所	

笑顔の輪広がる

微笑カーニバル



北海道新聞・道新スポーツをまだお読みでない方へ、お試し**無料サンプル**お届けいたします。

北海道新聞・・・月ぎめ定価 3,925円 道新スポーツ・・・月ぎめ定価 2,955円 ※詳しいお問い合わせは北海道新聞販売所(裏面)まで